



防災クイズ !?

毎月出題される問題をクリアして防災知識の向上を目指しましょう！

覚えておくべき火災の特徴！
間違っているのはどれ？

1. コンセントの隙間のほこりや湿気が原因で、出火することがある。
2. 水が入ったペットボトルや眼鏡に太陽光が当たることで、出火することがある。
3. 炎が天井に燃え移ってしまった場合でも、初期消火は継続する。

解説 初期消火が可能なのは、天井に火がまわらないうちに消火することが重要です。天井まで火が広がっている場合は、すぐに避難してください。

答え：3

防災豆知識

「収れん火災」に注意

太陽光がレンズや鏡により反射又は屈折して1点に集まることを収れん現象といい、その場所に可燃物があると火災に至る場合があります。空気が乾燥しやすく、太陽の高度が低くなって部屋の奥まで光が差し込む冬場を迎えるに当たり、以下の点に注意しましょう。

- (1)窓際や太陽光が差し込む範囲には、鏡やガラス玉等を置かないようにしましょう。
- (2)外出する際には、カーテンを閉めて遮光しましょう。
- (3)自動車やバイク、水を入れたペットボトルなど屋外にも気を付けましょう。
- (4)朝夕や冬場は太陽の高度が低く、部屋の奥まで太陽光が差し込みやすいので特に注意しましょう。

出典：消費者庁ホームページ

御社におじゃま!



～市内企業をちょっと見学～

地球にやさしい環境機器で漂流軽石も回収!

こんな仕事をしています!

昭和46年創業以来、オリジナル技術の製造を信念に、ポンプ・ろ過機・浮遊物回収装置などの流体機器を国内および海外向けに製造販売しているメーカーです。筑波工場は、海外の子会社を含めてのマザー工場としてモノづくりを行いながら、ワークライフバランスを導入して14時50分帰宅や在宅勤務も可能で、子育てや家事との両立を実現して、働き甲斐のある職場作りを目指しています。

最近では、SDGs達成に貢献するため工場の屋根に太陽光発電システムを設置し、再生電力の使用を開始す



ることで脱炭素社会の取り組みに微力ながら活動していきます。

昨年の小笠原諸島で海底火山が発生した後、沿岸に漂着した軽石を除去するために、当社の浮遊物回収装置を持ち運び、沖縄県の伊是名島や鹿児島県の喜界島へ出向いて軽石回収の応援作業を行い、一刻も早くきれいな海に戻ることを望んでいます。



企業概要

- ①所在地 大生郷町6127-5
- ②代表者 代表取締役社長 森 涉
- ③従業員数 78人 ④創業年 昭和46年

※このコーナーでは、市内企業を募集しています。

◆問い合わせ = ⑧商工観光課 (内線2440)

茨城県知事認可第12号・印章彫刻技能士・海老原良夫

お急ぎの実印・銀行印、即日彫ります

実印10%OFFのホームページクーポンあります。

はんこや平安堂



常総市水海道栄町2615
0297-22-0180
http://heiando.info

はんこや平安堂 検索

水海道店：朝10時～夕方4時・土曜日・日曜日・祝日店休
つくば市竹園デイズタウン店：朝10時～夜7時・水曜店休



創業明治25年 5代目当主
『海老原良夫』作品集
昭和43年(1968)東京・酒井溪泉師に入門。漢泉門下生として修行時代の習作、第3作。



本つば材印章、書体は古印体



常総水海道商人資料室
(店舗1階併設)

收藏品 No.003

『明治45年の年賀はがき』

かぎや呉服店が菅原村の宮田与八に宛てた、旧正月大売り出しのカラー印刷年賀状。消印は明治45年(1912)1月27日。『子供の頃、祖父と八に連れられて、横町のかぎや呉服店で正月のおせち料理をご馳走になった。店内は晴れ着姿の買い物客で大賑わい、みんなニコニコ顔だった。鍵屋呉服店当主、五木田利兵衛は水海道銀行初代頭取も務め、関東屈指の呉服卸商と称されていた』談・故宮田安巳氏